

TOMOWEL

共にある、未来へ

2023年3月期 第3四半期

決算説明資料

共同印刷株式会社 (証券コード：7914)

2023年2月7日



AGGEN

01 決算概要

02 株主還元

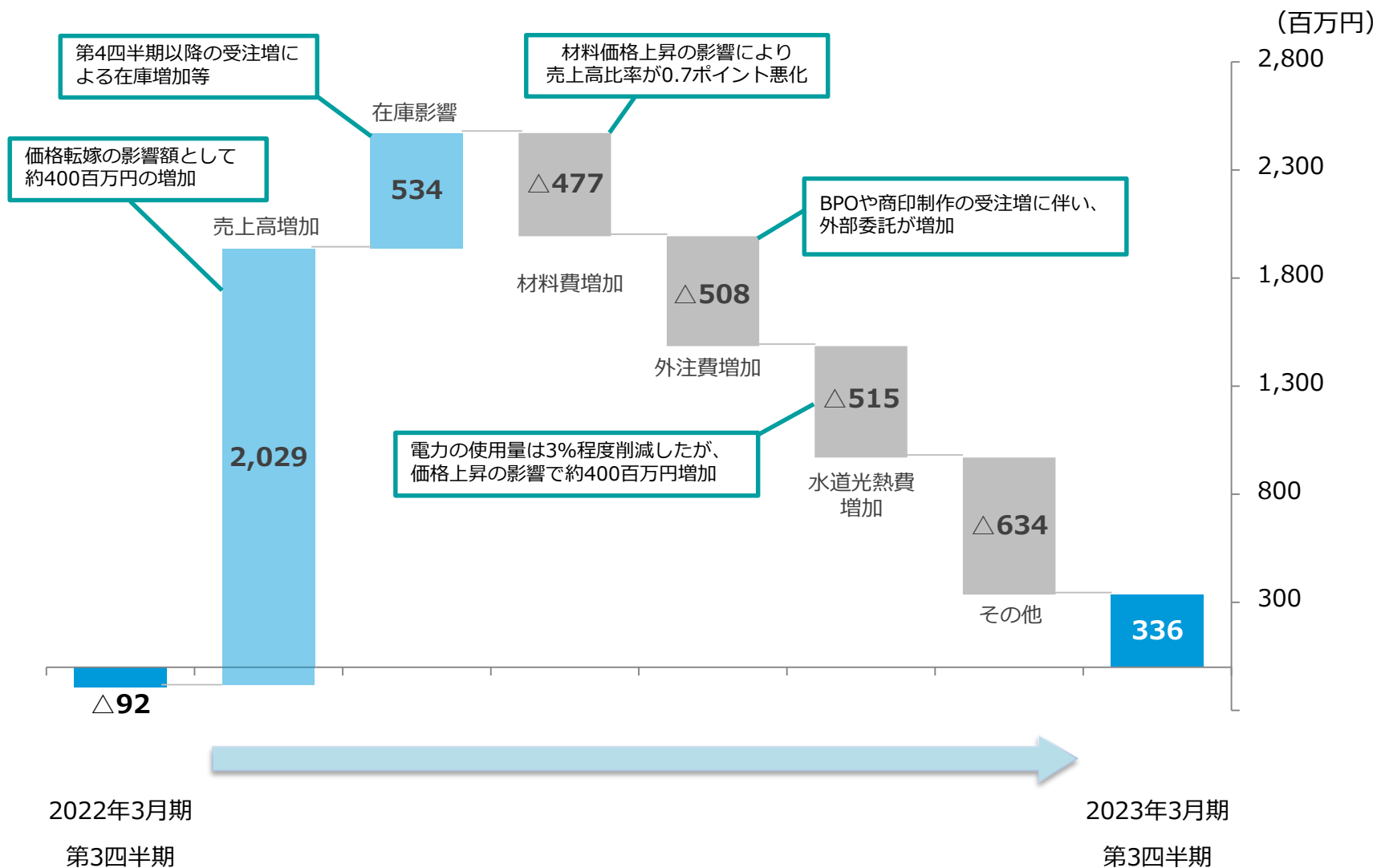
03 参考情報

01

決算概要

- 売上高** 経済活動の回復を受け、店頭販促をはじめとする一般商業印刷が増加。データプリントを含むBPOや食品向け包装材が好調、チューブも堅調に推移した。一部価格転嫁による値上げの影響も加わり、全体として増収となった。
- 損益** エネルギー価格高騰の影響はあるが、価格転嫁活動の進展に加え、需要低迷が続いていた乗車券が回復傾向となるなど、各セグメントともに増収となり、前年同期を上回った。

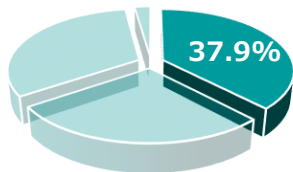
(百万円)	2022年3月期 第3四半期	2023年3月期 第3四半期	増減額	前年同期比
売上高	64,860	69,290	+4,429	+6.8%
営業利益	△92	336	+428	—
経常利益	325	798	+473	+145.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	183	522	+338	+184.2%



情報コミュニケーション

対前年同期 増減

評価



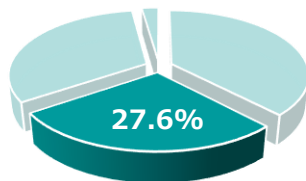
売上高： **26,233** 百万円 (+6.0 %)



営業利益： \triangle **191** 百万円 (+103百万円)



情報セキュリティ



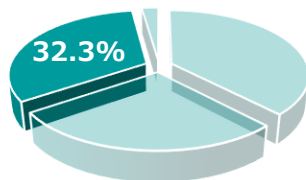
売上高： **19,137** 百万円 (+5.9 %)



営業利益： **531** 百万円 (+382百万円)



生活・産業資材



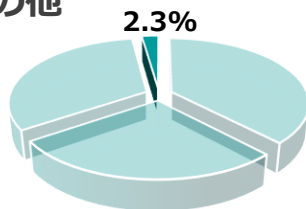
売上高： **22,352** 百万円 (+7.8 %)



営業利益： \triangle **28** 百万円 (\triangle 54百万円)



その他



売上高： **1,567** 百万円 (+20.7 %)

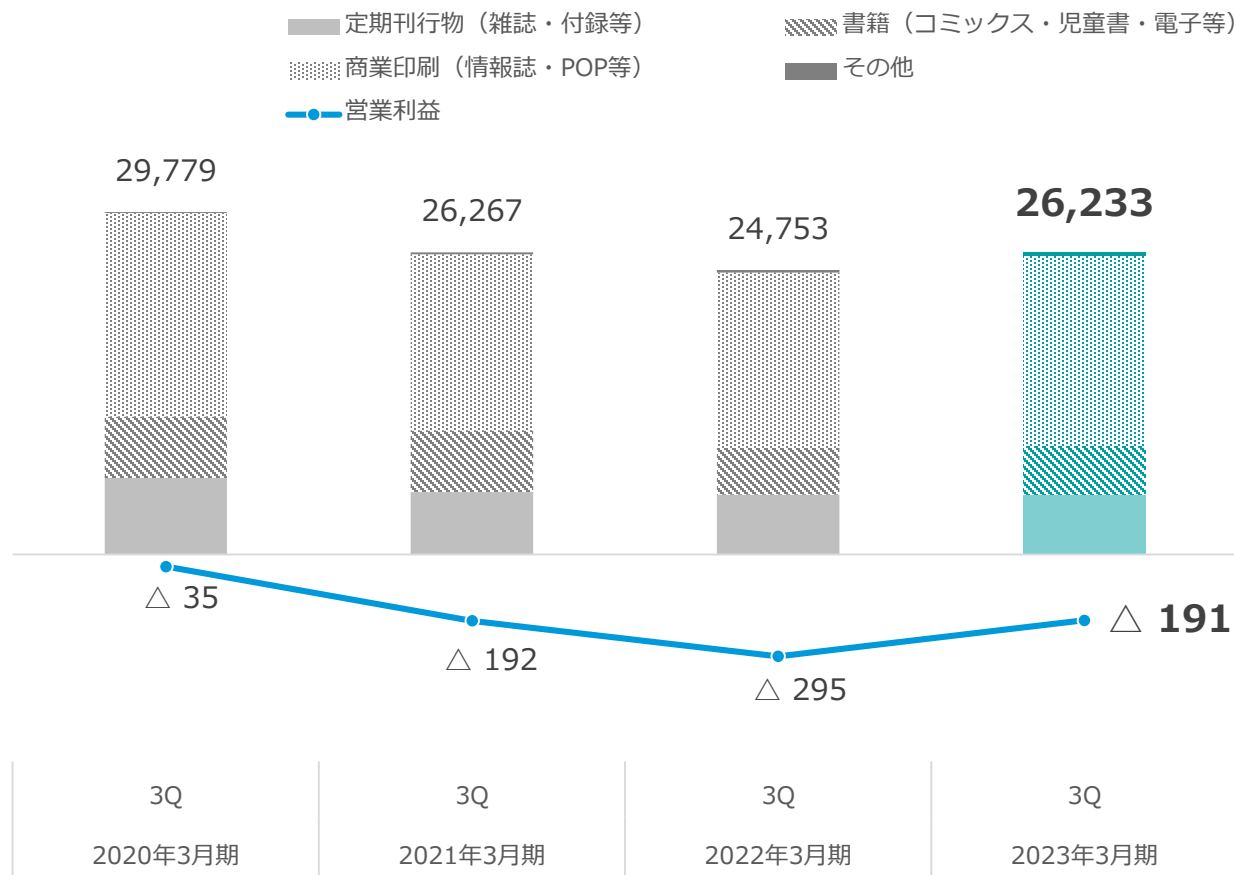


営業利益： **199** 百万円 (+227百万円)

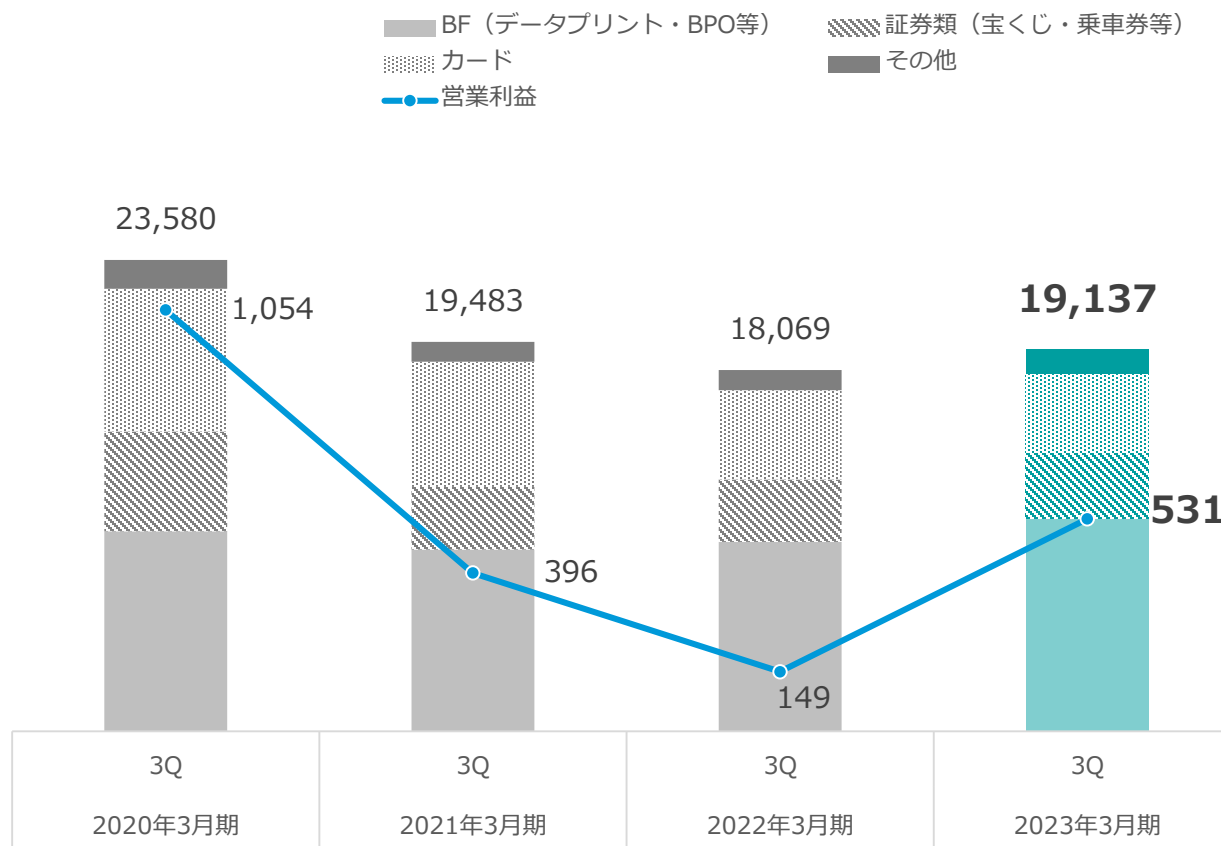


※セグメント別売上高は外部顧客に対するものです。

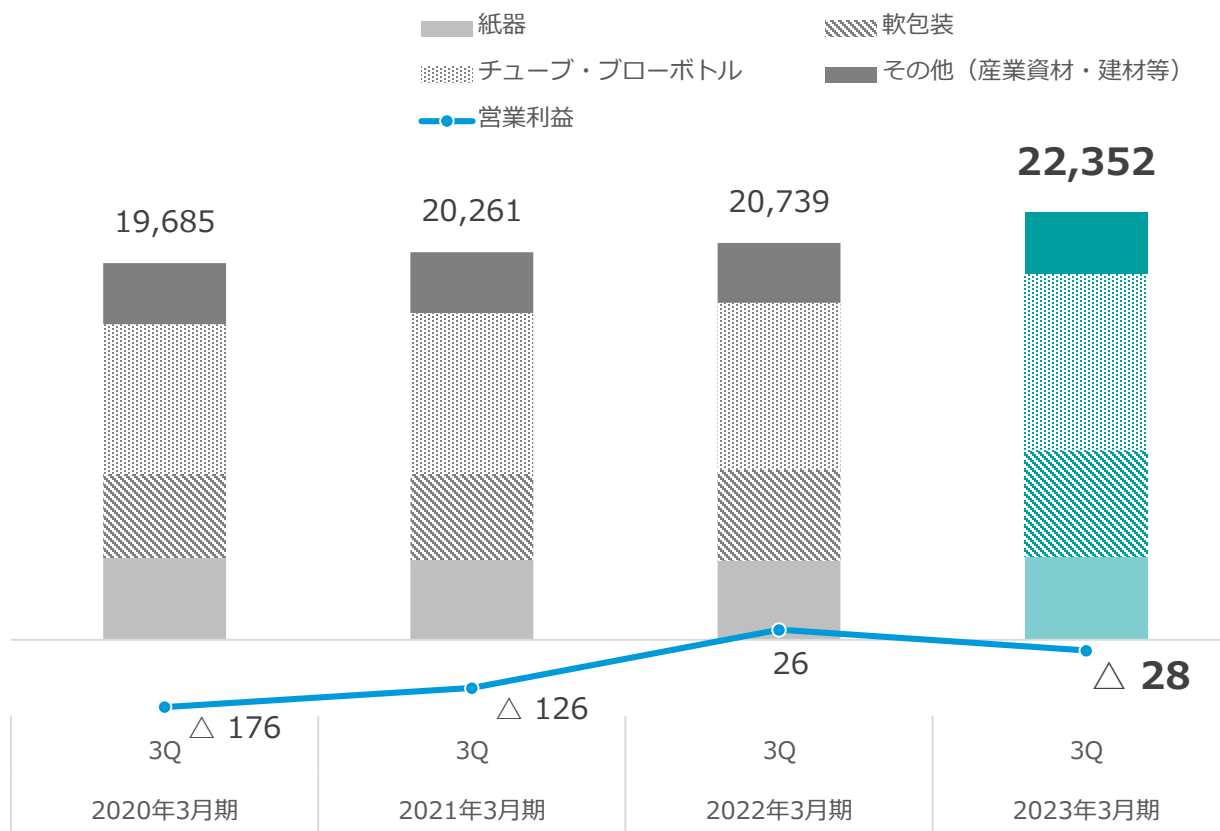
Webサイト制作などのデジタル分野や、POP等の店頭販促関連が好調に推移。
コミックスのほか、人気マンガの関連グッズ等も増加するなど売上高が伸長した。
それにともない営業損失は縮小。



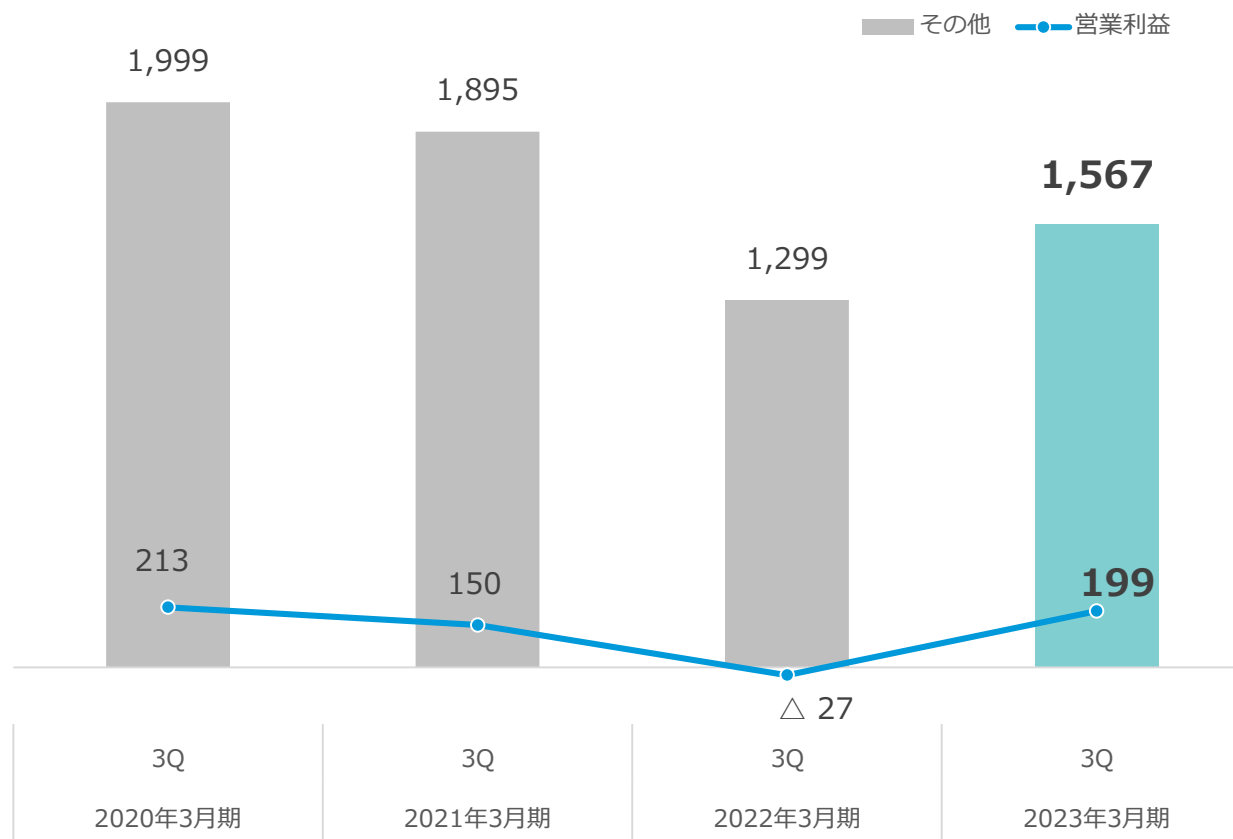
データプリント・BPOが官庁や自治体、各試験関係等で好調に推移。
また、交通系ICカードの在庫調整等が影響しカードは減少したものの、
乗車券類は、鉄道利用率の上昇に伴う回復基調が続き、営業利益も増加。



紙器、軟包装とも、日用品向け・食品向けが増加。チューブも化粧品向けの回復により前年同期を上回った。売上高は増加したが、材料価格の一部転嫁遅れ、エネルギー価格高騰の影響が大きく営業損失となった。

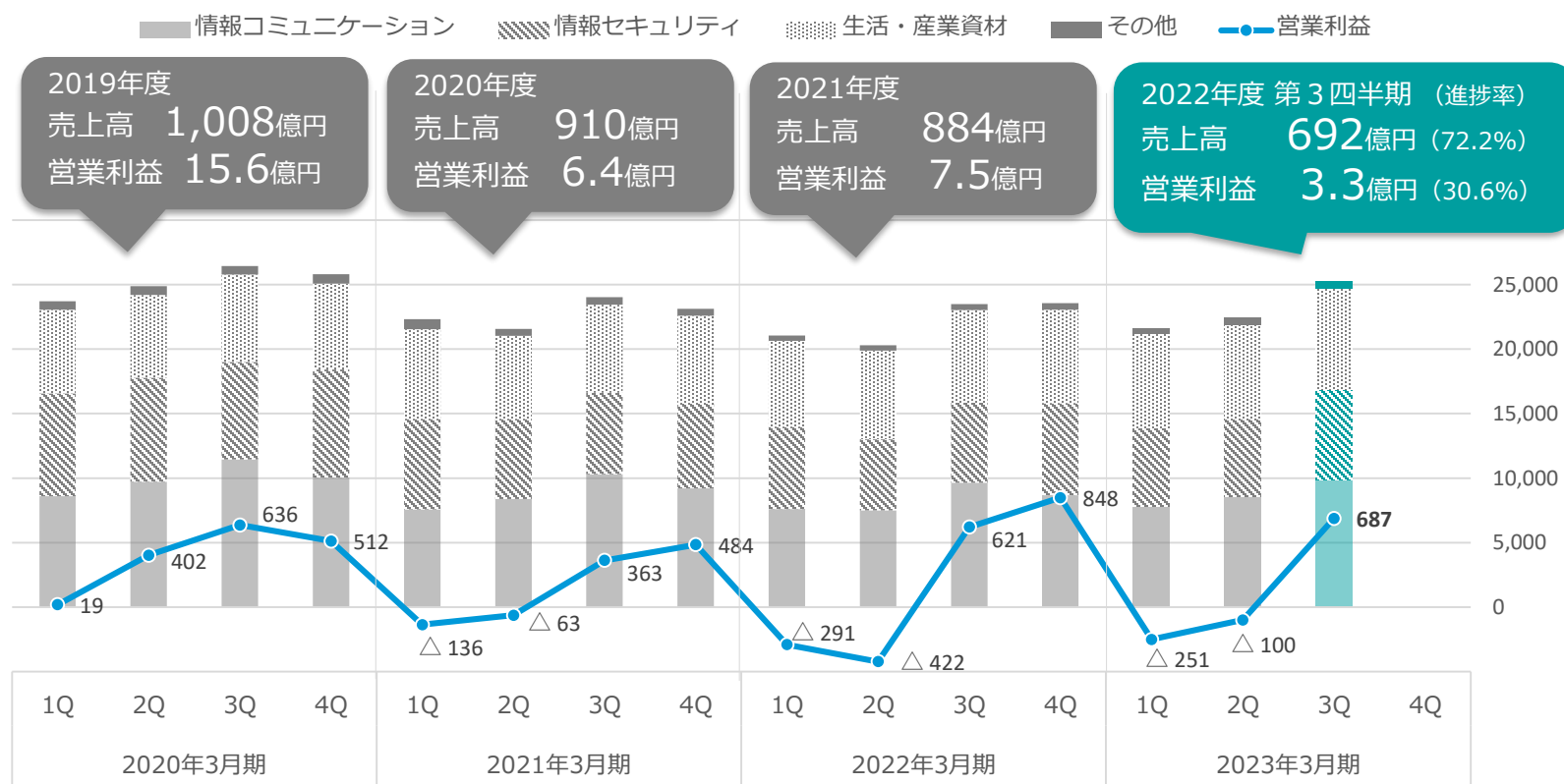


物流子会社の収益は堅調に推移。
不動産賃貸収入の増加等により営業利益は黒字化。



通期業績予想 (2023年3月期)

売上高	96,000 (前期比 +8.6%)	営業利益	1,100 (前期比 +343)	単位：百万円
[内訳]				
情報コミュニケーション	35,000 (+4.7%)	100	(+286)	
情報セキュリティ	28,000 (+11.2%)	1,300	(+651)	
生活・産業資材	30,500 (+8.9%)	600	(+476)	
その他	2,500 (+39.1%)	△900	(△1,071)	



注：2022年3月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用しております。

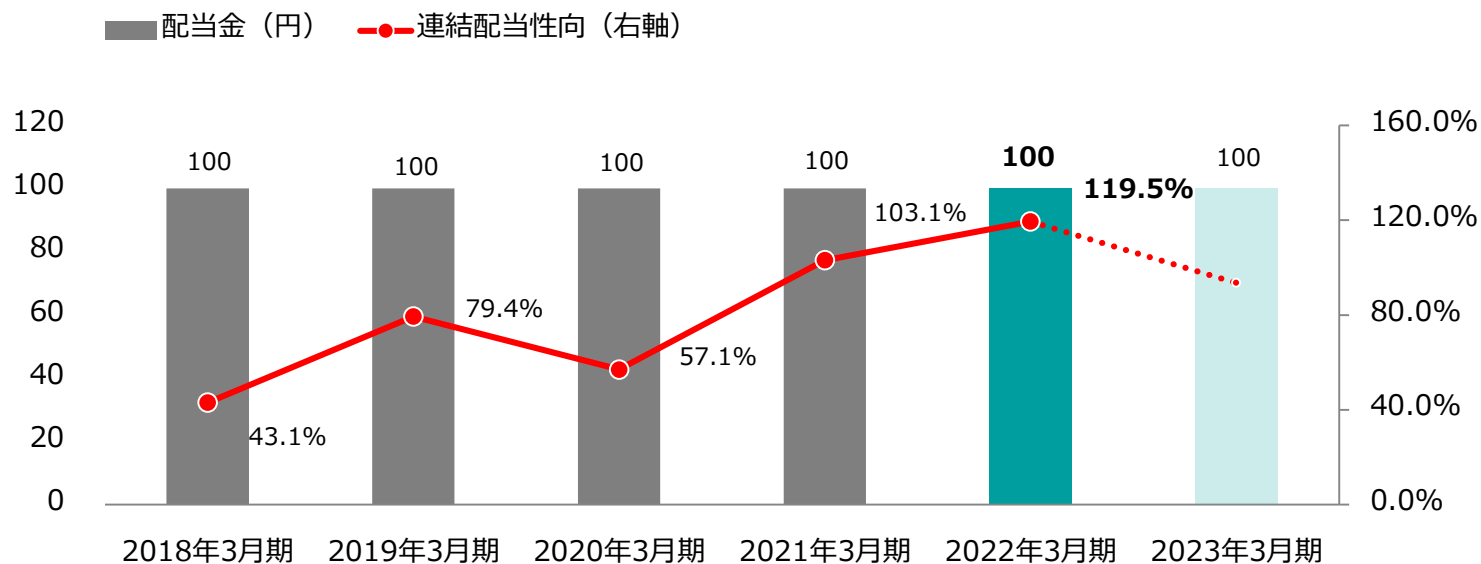
02

株主還元

● 2023年3月期の配当について

- ・ 2023年3月期の配当は、当初予想から変更ありません。
以下の方針に基づき、1株あたり100円（中間50円、期末50円）を予定しております。

※利益配分につきましては、株主の皆さまへの安定的・継続的な利益還元を重視しつつ、企業体質の強化に向けて必要な内部留保とあわせて総合的に判断しており、配当は、連結業績、配当性向のほか、株主資本配当率（D O E）の視点等も踏まえて決定します（中期経営計画においては、配当性向30%以上を目標）。



※ 2017年10月1日付で普通株式10株を1株に併合。

●自己株式の取得について

- ・経営環境に応じた機動的な資本政策の遂行および資本効率の向上を通じて株主利益の向上を図るため、自己株式の取得を実施。

2022年11月8日開催の取締役会における決議内容

- | | |
|----------------|--|
| (1) 取得対象株式の種類 | 当社普通株式 |
| (2) 取得し得る株式の総数 | 450,000株（上限）※発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合 5.4% |
| (3) 株式の取得価額の総額 | 1,000,000,000円（上限） |
| (4) 取得期間 | 2022年11月9日から2023年5月31日まで |
| (5) 取得方法 | 東京証券取引所における市場買付け |

●現在の取得状況について

上記取締役会決議に基づき取得した自己株式の累計（2023年1月31日現在）

- | | |
|----------------|---------------|
| (1) 取得した株式の総数 | 250,000 株 |
| (2) 株式の取得価額の総額 | 705,181,300 円 |

●共同印刷オリジナルQUOカード

- ・基準日 : 毎年9月末日および3月末日
- ・対象者 : 基準日現在の株主名簿に記載または記録された、当社株式を100株以上または300株以上、継続して6カ月以上保有※する株主さま
- ・贈呈時期 : 9月末日基準日 12月上旬送付予定 (2022年12月は予定通り実施)
3月末日基準日 6月下旬送付予定

※継続して6カ月以上保有とは、毎年3月末日および9月末日の基準日現在の株主名簿に同一株主番号で、100株以上または300株以上の保有記録が連続して記載または記録されていることといたします。

保有株式数	優待品の内容
100株以上300株未満	QUOカード 1,000円相当
300株以上	QUOカード 3,000円相当

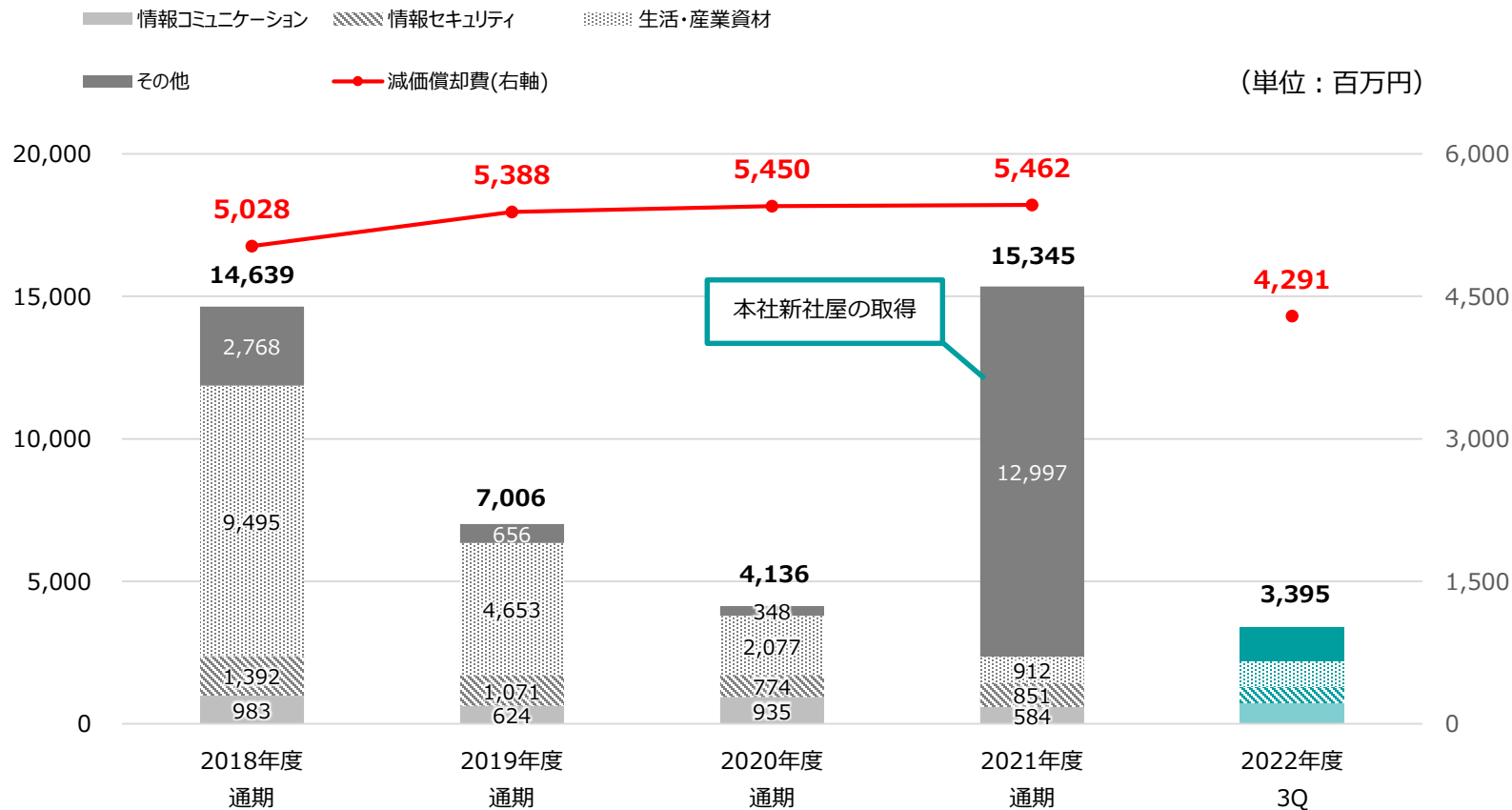
●共同印刷オリジナルカレンダー

- ・基準日 : 毎年3月末日
- ・対象者 : 基準日現在の株主名簿に記載または記録された、当社株式を100株以上保有する株主さまのうち、送付を希望される方
- ・贈呈時期 : 12月中旬送付予定

03

参考情報

本社オフィスの環境整備や各製造拠点における生産体制の整備、環境対応設備の導入等を実施。



※グラフの設備投資額は完成ベースです。

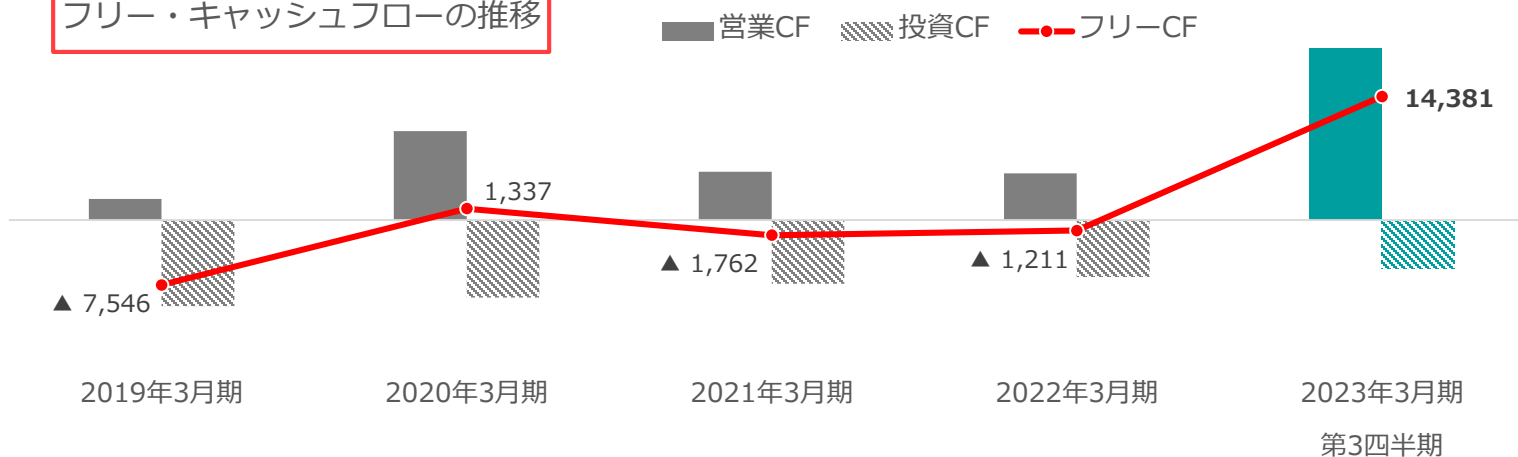
(単位：百万円)

	2022年3月期 期末	2023年3月期 第3四半期末	前期末差額
流動資産	44,025	44,705	+679
固定資産	85,095	82,132	△2,962
資産合計	129,121	126,837	△2,283
流動負債	44,531	34,954	△9,576
固定負債	23,312	32,189	+8,877
負債合計	67,843	67,144	△698
純資産合計	61,277	59,693	△1,584
負債純資産合計	129,121	126,837	△2,283
自己資本比率	47.4%	47.0%	△0.4P

(単位：百万円)

	2022年3月期 第3四半期	2023年3月期 第3四半期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,729	19,995	+17,266
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,410	△5,614	△1,204
フリーキャッシュ・フロー	△1,680	14,381	+16,061
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,000	△15,256	△12,255
現金及び現金同等物の期首残高	12,760	8,890	△3,869
現金及び現金同等物の期末残高	8,065	8,022	△43

フリー・キャッシュフローの推移



当資料は、投資家の皆さまに共同印刷株式会社への理解を深めていただくことを目的として、
経営や財務に関する情報を提供するものです。

以下の点をご了解の上、ご覧ください。

- ・業績予想などは、作成時点において当社が予測する範囲内で作成したものです。
- ・記載の業績予想などとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおりますことをご承知ください。
- ・投資に関する決定は、投資家ご自身のご判断において行われるようお願いいたします。
- ・掲載内容については細心の注意を払っておりますが、不可抗力によって情報に誤りを生ずる可能性もございますので、ご注意下さい。

【お問い合わせ先】

共同印刷株式会社 コーポレートコミュニケーション部

E-mail : koho@kyodoprinting.co.jp

Webサイト : <https://www.kyodoprinting.co.jp/>